

「不燃ごみ処理施設」で 火事や爆発が頻発しています！！



施設内で燃えたごみ
(鎮火後)



火事の原因になった可能性のある電池

主な原因は、電池、スプレー缶、ライター等で火事、爆発が度々発生しています。

重大な事故につながる可能性があり大変危険です。

“危険ごみ”は、**ごみ専用袋**には**絶対に**いれないで下さい！

家庭ごみの分け方・出し方ガイドブックを確認し分別を行ってください。

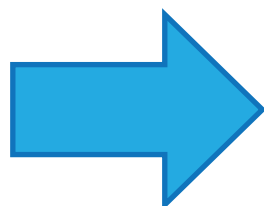
危険ごみ



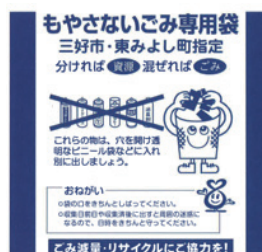
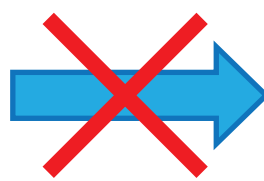
中身を使い切る



購入時の紙筒に入れるなど
割れないようにする



中身の見える袋
※品目ごとに
分けてください



発行 みよし広域連合清掃センター

Tel: 0883-72-0006 Fax: 0883-72-6832

みよしごみ通信

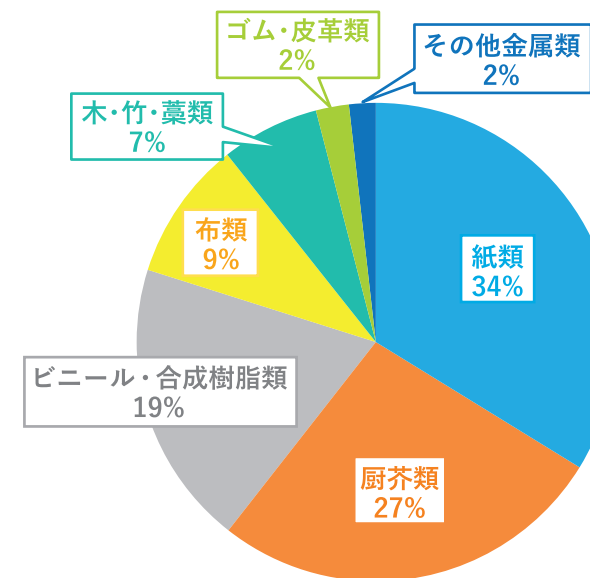
第5号(令和4年3月発行)

捨てないで！

それは『雑がみ』です！

搬入された燃やすごみの約3分の1は
紙類です。

清掃センターへ搬入された燃やすごみを分析したところ、約34%が紙類でした。
全国的な分析では、紙類の中に資源化可能な紙類は約45%占めているといわれています。
(令和2年度統計)



令和2年度 ごみ質分析結果

※**雑がみ**とは、雑誌・新聞・ダンボール・紙パック以外のリサイクルが可能な紙のことです。

「雑がみ」の分別をお願いします

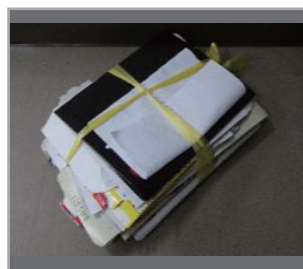
「雑がみ」は貴重な資源です。分別にご協力ください。

雑がみの出し方は 3種類

- 他の紙類は混ぜない
- 紙袋の持ち手が紙以外のものは取り外す
- 雑誌と合わせて出しても可



①紙袋に雑がみだけを入れ、ひもで十字に縛って出す。



②雑がみだけを束ねてひもで十字に縛って出す。



③少量であれば雑誌にはさんで出す。

雑がみを出すときの注意事項

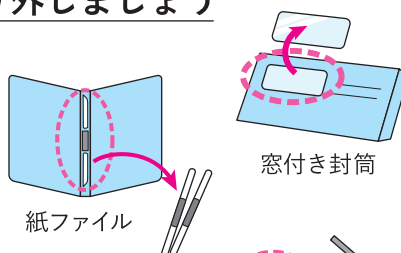
- ①飛散防止のため、ひもで縛って出すこと。
- ②絶対にガムテープなどでとめないこと。
- ③雑がみ以外のものを混ぜないこと。
- ④ダンボールなどに入れて出さないこと。
- ⑤密封して出さないこと。
- ⑥紙以外のものは必ず取り外すこと。



紙以外の部分を取り外すこと

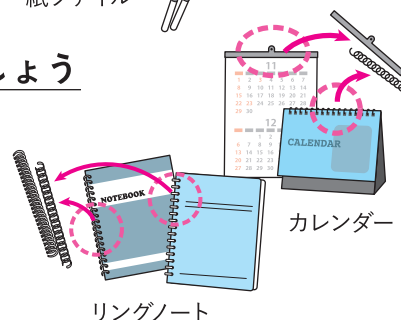
プラスチック類を取り外しましょう

紙ファイルや窓付き封筒などにあるプラスチックやビニール部分は切り取って出してください。



金属類を取り外しましょう

リングノートやカレンダーなどにある金属部分やクリップなどの留具は取り外してください。



雑がみ分別 Q&A

Q 雨の日にはどうやって出すの？

A ビニールの袋に入れるなど、濡れないように出してください。紙が濡れたまま処理をするとカビの原因となりリサイクルできなくなります。

Q なぜ、ガムテープでまとめたらダメなの？

A テープ類は異物として除去する必要があります。紙に貼りついたテープを取り外すのは非常に困難です。

○リサイクルできるもの(一例)

紙以外のものは必ず取り外してください(ホチキス程度は可)



お菓子・ティッシュの箱



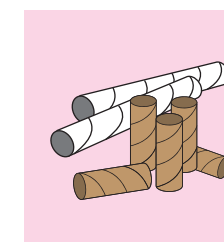
コピー用紙
ノート



紙袋・包装紙



カレンダー



紙 芯



封筒・ハガキ



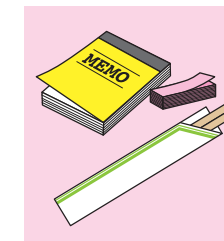
チラシ・パンフレット



紙ファイル



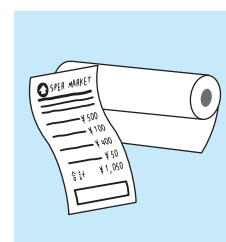
値札・名刺



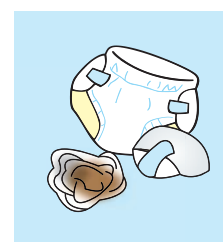
メモ用紙・付箋・
割箸の紙袋

× リサイクルできないもの(一例)

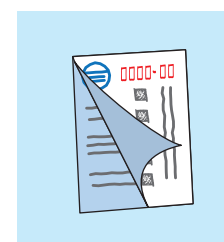
これらの紙類は燃やすごみに出してください



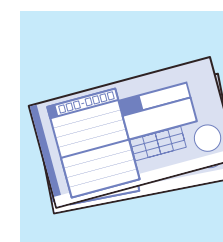
FAX用紙・レシートなどの感熱紙



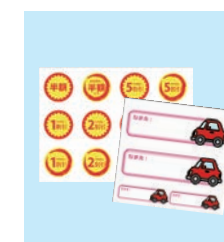
オムツ・ティッシュ・
汚れた紙



公共料金の請求書
などの圧着はがき



宅配便の伝票・領
収書などのカーボン・
ノーカーボン紙



シール・シールの
台紙



写真・アルバム



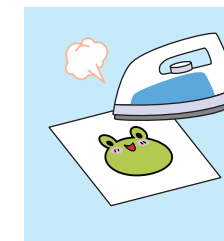
洗剤・線香の紙箱・
石鹸の包装紙等
においの付いた紙



カップ麺・ヨーグルト・
紙コップ・紙皿などの防水加工された紙



靴・カバンなどの
詰め物



アイロンプリント
シール